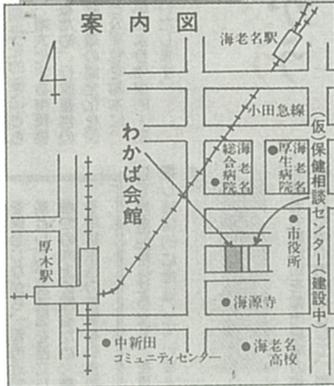
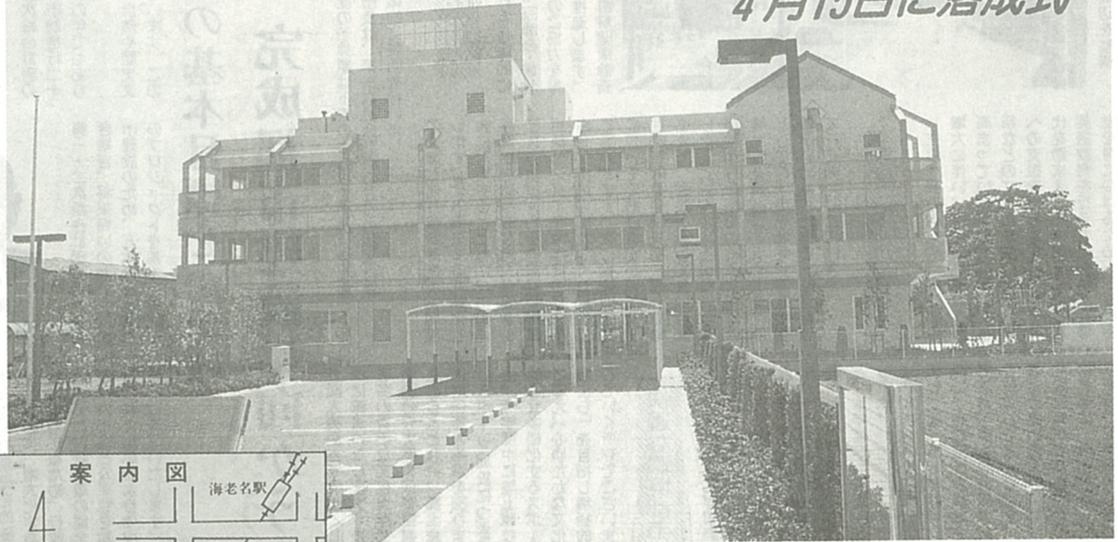


世帯と人口
(平成3年3月1日)
世帯 35,164 (+55)
人口 106,390人 (+119)
男 54,720人 女 51,670人

広報えびな

編集・発行
海老名市役所広報広聴課
〒243-04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎ (0462) 31・2111

市立わかば会館が完成 4月15日に落成式



身障者などの交流・訓練の場

市庁舎の南西約五百メートル、海蔵寺北側に、建設中であつた「わかば会館」が四月一日に完成し、十五日に落成記念式典が行なわれ、開館記念事業が一月間にわたって催されます。同会館は、心身障害者や在宅の高齢者の方たちが、社会参加や自立に向けての各種機能訓練、活動などを総合的に行える福祉施設として建設されました。

「海老名市立わかば会館」は、厚木駅から徒歩七分、中新田三番地の一に位置し、わかば学園・わかば作業所の敷地を中心に平成元年から建設が進められていました。同施設は、心身にハンディキャップが見られる就学前の児童、心身が虚弱なお年寄りや身体障害者で在宅の方たちに、心身機能の維持・回復訓練や各種サービスを提供し、交流の場としても利用していただけます。また、身体障害者やお年寄りを介護されている方を対象に介護教室を行い、家族の方の負担軽減を図ります。わかば会館では次のような事業を行います。

◆ケアセンター事業

同館一階部分で、在宅の虚弱なお年寄りや、身体障害者を対象に、健康相談・入浴などの各種サービスを行って、お年寄りなどの介護の充実を図り、心身機能の低下防止・回復訓練を行うとともに、その家族の身体的・精神的な負担を少なくします。

◆身体障害者デイ・サービス事業

十五歳以上の身体障害者の方を対象に各種の相談や機能訓練を行うほか、手芸などの創作活動やレクリエーションも行い、身障者の交流の場づくりの助けを行います。

◆心身障害者地域作業所事業

二階部分で、一般の職場に雇用されることの機会が少ない在宅の障害者の方に働く機会や作業訓練場を提供し、社会参加に向けて必要な生活・訓練などの指導を行います。

◆心身障害児通園事業

三階部分で、心身の発達にすぎが見られる六歳未満の子



館内には作業訓練場も設置(写真は第2わかば作業所)



多彩な催し物が

四月十五日から五月十五日までの一カ月間、市わかば会館では同館の開館を記念し、心身障害者の方やその関連団体が製作した陶芸品や手芸品の展示やパザール、また市内各種団体による合唱、台歌、舞踊、演芸会を行いますのでお気軽にご来館ください。開館記念事業のパンフレットは福祉課窓口にて用意しております。

【二階】

心身障害者の社会参加に向けて行う作業室、社会適応訓練室や生活訓練室、シャワー室、陶芸室などがあります。

【三階】

心身障害児通園事業で行う遊戯室、療育室、感覚訓練室、言語練習室や軽い運動のできる体育室などがあります。

完成した海老名市立わかば会館は、鉄筋コンクリート造り地下一階、地上三階建。敷地面積四千二百一十一・一三平方メートル。延床面積三千六十二・八九平方メートル。総事業費は、十四億九千万円です。施設の内容は次のとおりです。

咲かそうふれあいの「新芽」

問い合わせは福祉課(内線)へ。

平成3年度施政方針

第3次総合計画スタート

「ゆとりと活力のあるまちえびな」

平成3年度の海老名市の方針を不ず「市長の施政方針」が三月一日、市議会定例会で明らかにされました。

本年度は、第三次総合計画のスタートの年、市制施行二十周年を迎える節目の年でもあり、

5つの基本目標をかけた

完成都市建設に向かう

平成3年度の予算額は下表のとおりですが、主な施策について市長は、第三次総合計画の五つの基本目標に従って具体的に説明を行いました。

健康福祉都市の創造

市民の健康づくりを積極的支援するとともに、医師会・歯科医師会・薬剤師会の協力を得て、健康づくりを推進します。

健全財政でコミュニティ推進

以上、第三次総合計画の目標である「ゆとりと活力のあるまちえびな」を実現するための五本の柱に付いて本年度の施策を申す。



都市機能の集積された中心市街地として、駅周辺を整備して、市民の健康づくりを積極的支援するとともに、医師会・歯科医師会・薬剤師会の協力を得て、健康づくりを推進します。

生活水準の向上と自由時間の増大に伴い、市民の学習意欲が高まっています。市民文化祭などの文化活動を積極的に支援してまいります。

Table with 3 columns: 会計名(区分), 本年度予算額, 前年度当初予算額, 伸び率. Rows include 一般会計, 国民健康保険事業, 下水道事業, 老人保健医療事業, 計.

「市長への手紙」を配布。平成3年度の「市長への手紙」を別表のとおり配布します。

Table with 2 columns: 配布時期, 配布地域. Rows include 4月中旬, 7月中旬, 10月中旬, 1月中旬.

「市長への手紙」を配布。平成3年度の「市長への手紙」を別表のとおり配布します。

1枚200円から1通200円へ

四月一日から住民票・戸籍の附票の手数料が、一枚100円から一通200円に変わります。

なお、戸籍簿・抄本は住民票の写しは、東柏谷取支所・相模鉄道センターが各野店1階・市内各郵便局でも手続きができます。

誰でもできます。地価公示の閲覧。三月末、国土庁から平成三年の地価公示が発売されました。

変ります 国民年金保険料。割引前納制度のご利用。4月から国民年金保険料が、月額9000円になります。

Table with 2 columns: 定期保険料, 付加保険料. Rows include 毎月納付したした場合, 1年分前納したした場合, 割引額.

健康な暮らし。二十四時間、電話を通して健康をお助けします。

Table with 2 columns: 今月のテーマ, 5月のテーマ. Rows include 手足がしびれる, 目がかゆくなった, 水腫, 木, 金, 土.

卒業祝い造花を寄贈。中心荘老人ホーム～上星小学校。三月十九日、中心荘老人ホーム(浦野水正施設長・収容人員)

このコーナーに掲載を希望される方は、原稿を作成して、広報広聴係(内2)へ。

東柏谷取支所。小中学生から成人まで、特に入成人歓迎。▽活動内容：市内内外各種行事に参加いたします。

河原口マミーズ会。軽快なリズムにのって楽しくジャズ体操をしませんか。

日本舞踊サークル会。日本舞踊はお金がかかりますが、楽しく練習に参加して、経験のある方にかか

花供養にご参加ください。4月8日は釈迦の誕生日。花御堂に誕生仏を安置して甘茶を注ぐ儀式を行います。

海老名ジュニアバンド。海老名ジュニアバンドメンバーの練習風景。

自立青少年会館。☆青年コース教室。☆少年少女音楽合奏教室。☆少年少女合唱部。

病棟講演会。▽日時：4月26日(金)、午後5時～6時。▽テーマ：「脳外科について」。

東柏谷取支所。小中学生から成人まで、特に入成人歓迎。▽活動内容：市内内外各種行事に参加いたします。

河原口マミーズ会。軽快なリズムにのって楽しくジャズ体操をしませんか。

日本舞踊サークル会。日本舞踊はお金がかかりますが、楽しく練習に参加して、経験のある方にかか

花供養にご参加ください。4月8日は釈迦の誕生日。花御堂に誕生仏を安置して甘茶を注ぐ儀式を行います。

海老名ジュニアバンド。海老名ジュニアバンドメンバーの練習風景。

自立青少年会館。☆青年コース教室。☆少年少女音楽合奏教室。☆少年少女合唱部。

病棟講演会。▽日時：4月26日(金)、午後5時～6時。▽テーマ：「脳外科について」。

東柏谷取支所。小中学生から成人まで、特に入成人歓迎。▽活動内容：市内内外各種行事に参加いたします。

河原口マミーズ会。軽快なリズムにのって楽しくジャズ体操をしませんか。

日本舞踊サークル会。日本舞踊はお金がかかりますが、楽しく練習に参加して、経験のある方にかか

花供養にご参加ください。4月8日は釈迦の誕生日。花御堂に誕生仏を安置して甘茶を注ぐ儀式を行います。

海老名ジュニアバンド。海老名ジュニアバンドメンバーの練習風景。



えびなウィンターイルミネーション 写真コンクール

金賞に半田昌生さん
「第一回えびなウィンターイルミネーション」の審査員が、三月十四日市役所で行われ、イルミネーション実行委員会(副委員長 田米男会長)とハク斎藤氏(日本写真家協会会員)の審査により、入賞作品が決まりました。応募者五十一人、作品二百十点の中から見事、金賞に選ばれた半田昌生さんの「メルヘン・テイエイチ」写真について、は、仏界の天国を連想させる作品。露出や多重露光のバランス、画面のトリミングも良いとの審査員の評でした。

入賞作品は次のとおりです(敬称略)。
◇金賞 「メルヘン・テイエイチ」半田昌生(国分)◇銀賞 「黄昏」能條一彦(厚木市)◇銅賞 「イルミネーション」浮かぶ七重の塔(木村盛保(大和市)◇特別賞 「ジャンプ」森山久(大谷)メルヘン・テイエイチ」半田昌生(国分)◇佳作 「東柏太鼓が舞う」横山剛(大谷)「22時の灯」三瓶玄(国分)「海老名・光の祭典」鈴木昭男(磯瀬市)「イルミネーションマップ」井出文子(大谷)七重の塔(山崎みづき(土郷)きらめ(伊藤正夫(磯瀬市)二十歳の記念)中村正幸(中新田)水に映すきらめ(加藤真一(国分)なお、入賞作品を含むすべての応募作品を、四月一日から十五日まで、市役所一階ロビーで展示します。

約6キロを散策
老人クラブが史跡めぐり
三月七日、市老人クラブ連合会(廣番登喜雄会長、40団体)主催の「史跡めぐり」が行われ、七十五人が参加した。この史跡めぐりは、郷土の史跡を学ぶとともに、会員の健康の維持増進を図り、親ほ



75人が参加した史跡めぐり

三月十六日、JR相模線の電化が実現し、新型車両が登場、電化当日は、沿線各種の催しが行われた。海老名駅では「ちびっ子一日駅長」を実施。国分の富田高広君(6歳)が一日駅長に任命され、記念品やパンフレットを乗客に配るなどして、電化の実施と路切での安全確認を呼びかけた。

なお、海老名駅に三月一日から「みどりの窓口」が開設されている。



指導員から説明を受ける参加者

1日駅長も登場

JR相模線が電化開業

茅ヶ崎・橋本間の所要時間が約十分短縮され五十八分となり、一日十二往復が増発され、輸送力の増強が図られた。

フォトピックス

くを深めようと十年ほど前から実施している。参加者は、午前十時に海老名駅を出発し、上郷・河原口地区の神社仏閣などを訪ねる約六キロのコースを散策。「駅から十分ほどの所にとっても静かな旧跡があるんですね」との声が聞かれるなど、暖かな春の一日を楽しんでいた。



運転士に花束を贈る富田君

親子17人が参加

公民館でパソコン教室

小学校低学年、幼稚園・保育園とその父母を対象とした「親子の移動パソコン教室」が三月十六日と十七日の両日、市中央公民館で開かれた。親子がふれあひながら、コンピュータに慣れ親しんでもらおうと企画されたもので、二日間ずつ七十九組百七十三人が参加した。パソコンが初めてという参加者がほとんどで、興味深そうに画面を見ながらキーボードを操作していた。



第253話

お松の碑

土木工事の成功を図り、人間を犠牲として生き埋めにするという伝説は、全国各地にあるというが、「水郷から救ったお松の碑」と郷土かるたにうたわれているとおり、市内上今泉にもそうした人柱伝説が残っているのである。相模川は戦後、上流に多目的ダムである相模湖や津久井湖などの人造湖が造られて、流量の調査が図られているが、かつては梅雨荒れのある入梅期、または暴風雨をたらず台風季節は、しばしば大洪水を起こしたものである。

そのため堤防が決壊し、海老名耕地を一大湖水にした。家財道具はもうろく住宅まで流失、その土質は人命まで失う者まで出すという大被害をもたらしたのである。



海老名領ののうちには、この上今泉の小学館の根下、一帯の耕地は、荒れ狂う濁流のため種という名のおおりの美りを染みみせつかく丹精して育てた稲までも跡形もなく押し流してしまふ、といふ惨状を呈したのである。

泉村はこれの中に含まれていない。この点いさか心に掛かる。伝説の死は寛文七年六月二十五日であるから、その五年前に堤防工事を行ったことになる。

役人たちは工事の成功を期するため、昔からの慣習で深掘りされた土中にある人柱を立てることにした。そ



昭和57年に篠崎信氏が撮影した「お松の碑」

してそのいけにえになる者は、また男の肌を知らない純潔で若く美しい乙女であることと条件として採り求めたのである。不幸にも、これらの条件にかなうというので白羽の矢を立てられたのは、村一番の見目するわいらのお松という娘であった。

お松の家では、その父母をはじめ家族一同思いもよらぬ難題に打ちひしがれ、どうしたものかとおおるすはかりであった。お松はお松でなまじ美貌に生まれたために、突然闇の世界に突き落とされた。

海老名むかしむかし

33・3838

電話で海老名の昔ばなしが聞けます。
3月20日～4月2日 第85話 道の真ん中に使所が出現
4月3日～4月17日 第86話 物見の松の最後

竹の節をくり抜いた竿を楕円の上に立て、空気を通わせてあげたのであった。

その後、工事は順調に進んで堤防はほぼ出来上がった。村人たちは、これもけな気なお松のお陰と、その冥福を祈るためそに供養碑を建て、傍らにエノキを植え家の目印としておいた。

そのエノキが年ごとに大きくなるにつれその場所をえのき」と呼ぶようになり、「櫻戸」の字を当てた。えのきとの「戸」は「処」という意味であり、同音から「戸」の文字を当てたのであろう。

この地名は範囲を広げて辺り一帯の水田の地名にまでなり、現在土地台帳にも歴然と記載されている。

なお、供養碑は元鳩川用水路沿いの藪の中にひっそりとたたずんでいたが、その後その五十歩東方の水門のある所に丁重に移された。

しかしどうしたことが、ある人が平成元年九月に深訪したときは、すでにその姿はなかった。碑は連台を含めて六十一センチ、長い年月にさらされて地蔵菩薩の像容も定かなく、わずかにその右側に「為念仏供養菩提也」と辛うじて読める程度であった。この碑の消失はまことに残念なことである。

(他田 武治)